

トイレトラック 設置・運用マニュアル

第1版 令和8年7月

美浜町エネルギー政策課

(1) タイヤ止め

①運転席の後ろ下部にタイヤ止めが収納されているので、安全のため停車、駐車時には必ず使用してください。トイレトラックは水平な場所に設置してください。



(2) 汚物自重落下レバーの閉鎖確認

①助手席の後ろ下部に汚物自重落下レバーがありますので、これが閉止状態であることを確認します。



（３）清水タンクへの給水

①運転席側後方に清水タンクの通気管があります。まず、通気管を開放状態にします。



赤色のコック：（縦）開放状態 （横）閉止状態

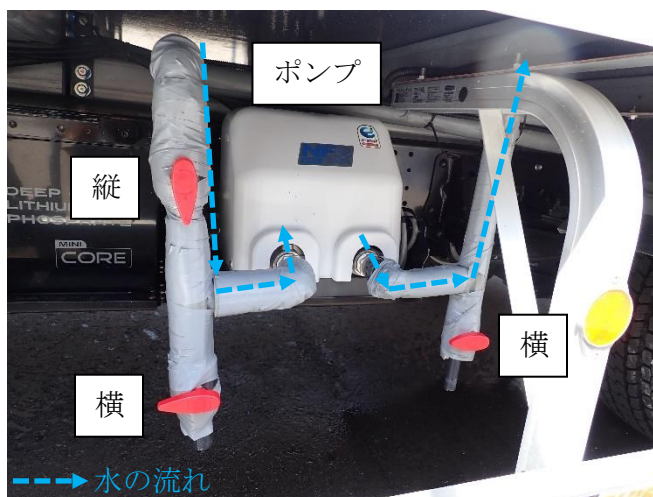
②運転席側後方に給水口があります。給水口キャップを回し開けてホース等で給水してください。





給水の際は、養生テープを用いて、ホースを上図のように給水口上部で固定しても構いません。清水タンクが満杯に近づくと、通気管から水が漏れ始めますので、コックを横にして閉止状態とすることで排水が止まります。清水タンクが満杯（給水口から溢れる）となるまで給水します。清水タンクが空になったら、給水の前に必ず汚物の汲取りを行うようお願いします。

③助手席側下部にある赤色コックを操作し、清水タンク～ポンプ～各トイレ室への給水ラインを構築します。



(4) 階段および手すりの設置

①洋式トイレ室および多目的トイレ室の扉を開けます。



②階段が奥に倒れないよう支えながら、ストッパーを外して手前に引き出します。





③ボルトによりゴムの高さを調整します。

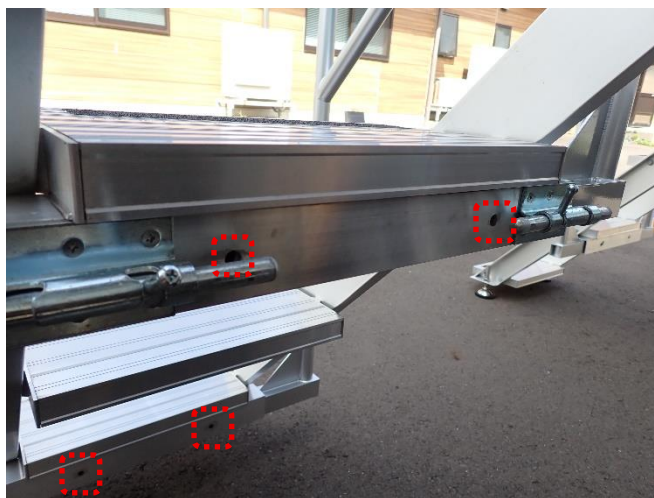


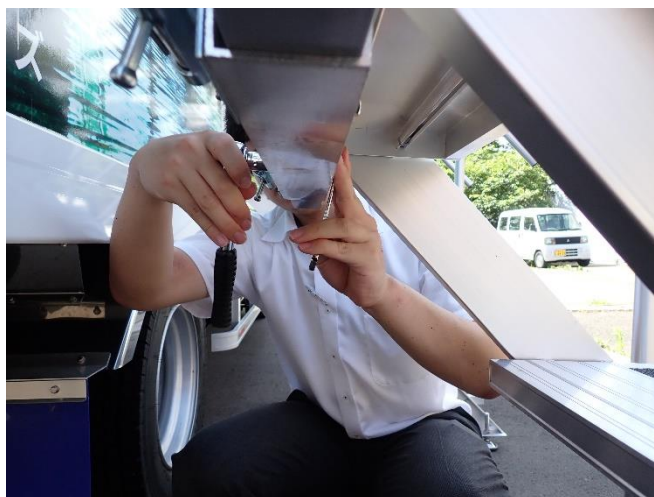


④洋式トイレ室および多目的トイレ室の扉を閉め、階段の開口部に手すりをはめ込みます。



⑤階段板の裏にボルトを通す穴（４箇所）がありますので、六角レンチ（１３mm）を用いて固定します。





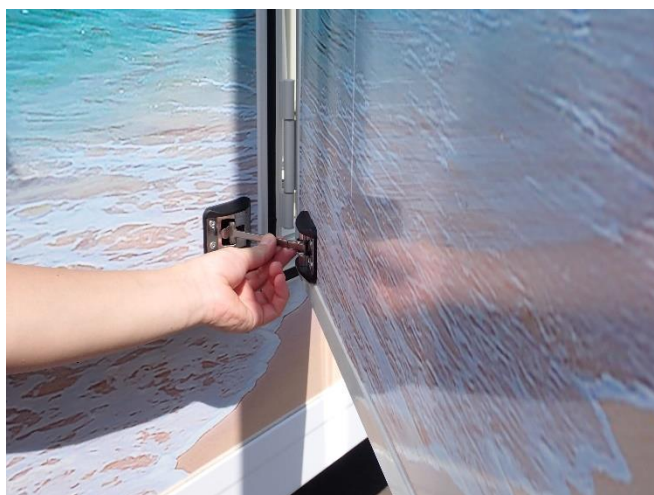
ボルトのゆるみで手すりが動いてしまうため、ボルトはしっかりと締め付けてください。なお、手すりは安全面を考慮して両側に設置することを推奨しますが、使用者の責任のもと、片側だけの運用としていただいても結構です。

(5) 車いす用電動リフターの設置（必要な場合のみ）

①助手席側後方（多目的トイレ室対面）の扉を開けます。



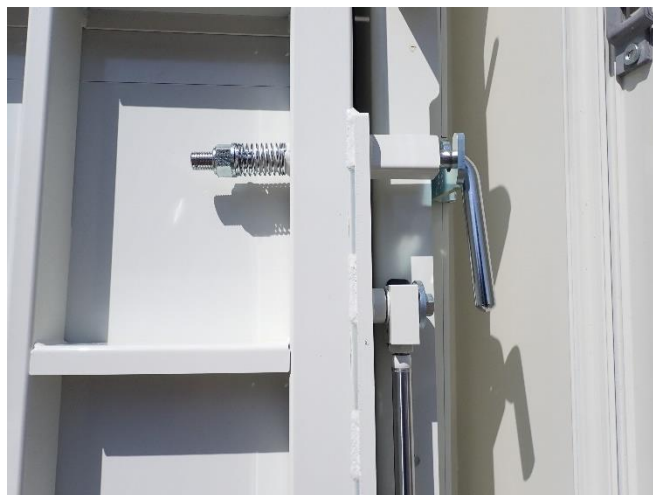
②ストッパーを利用して扉を固定します。



③電動リフターの電源を「ON」にします。



④電動リフターのストッパーを外します。





⑤電動リフターのリモコン（親機）が本体と干渉しないようにします。





⑥ 「P o w e r」 を長押しして、電動リフターのリモコン（子機）の電源を入れます。



⑦ 「M o d e」 と 「↓」 ボタンを押し、電動リフターを操作します。





電動リフターの操作は手前に引き出す操作と、地上に下ろす操作の2段階となります。「Mode」を切り替えて操作してください。万が一、電動リフターのリモコン（親機）が断線すると、子機の操作が効かなくなりますので、細心の注意を払ってください。

(6) 電源および設備の操作

①運転席側多目的トイレ室にトイレトラックの電源スイッチがあるので、「ON」にします。



電源スイッチを「ON」にすると、緑ランプが点灯します。

②各トイレ室の天井に備えられた換気扇の使用準備を行います。使用前に、必ず黒いハンドルを回して空気の通り道を確保してください。



③換気扇のスイッチを押します。



④換気扇本体の電源を「ON」にします。



自動的に吸気と排気の切替運転を行う「AUTO」モードでの運用を推奨します。

⑤（必要に応じて）「照明」、「外灯」を利用します。



⑥（必要に応じて）多目的トイレ室の手すりを設置します。



⑦（必要に応じて）電動リフター側からアクセスできるよう開錠します。



- ⑧（必要に応じて）各トイレ室のヒーターの電源をつけます。多目的トイレ室にあるヒータースイッチのダイヤルを回して使いたい機能を選択します。



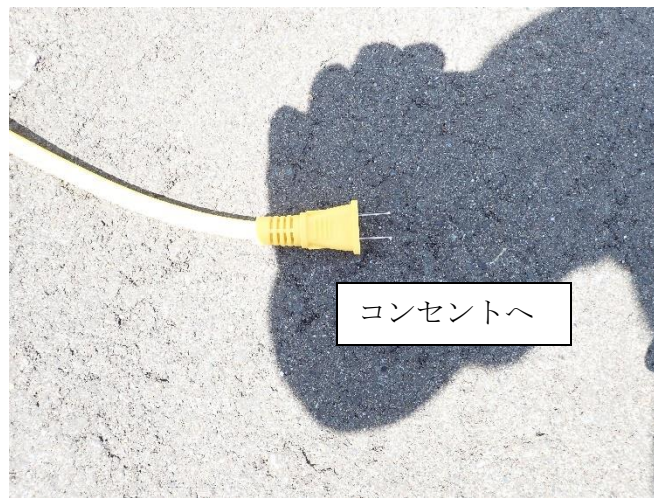
(7) その他機器の操作

- ①多目的トイレ室にある電圧計ボタンを押すと、バッテリー残容量を確認できます。また、USBソケットを用いてスマートフォン等の充電が可能です。



②停電時の運用では、トイレトラックに設置した太陽光パネルや蓄電池等による運用となりますが、周辺施設などから商用電源が取れる場合は、充電しながら使用することが出来ます。





(8) トイレ室の清掃

- ①使用後は、トイレ室の清掃をお願いします。美浜町シルバー人材センター（0770-32-5144）などへ、清掃をご依頼ください。

(9) し尿の汲取り

①車体の左右前方に汲取口があるので、プラキャップを開けてホースを挿入し、汲取りを行います。汲取りについては、(有) 美浜環境サービス (0770-32-0170) へ依頼してください。





まず、設置場所において半分程度汚物の汲取りを行ってください。その後、多少前方に傾いた場所で、多目的トイレ室の水道を流し続けながら吸出しを行うと、綺麗に汲取りができます。助手席側には汚水タンクの状態を見るための窓があります。汚水タンクが満杯になるまで使うことがないように注意してください。

1回目の汲取り完了後、汚水タンクの洗浄もお願いします。再度清水タンクに給水し、各トイレ室の便座から水を流したうえでし尿の汲取りを行うことで、綺麗にすることが出来ます。

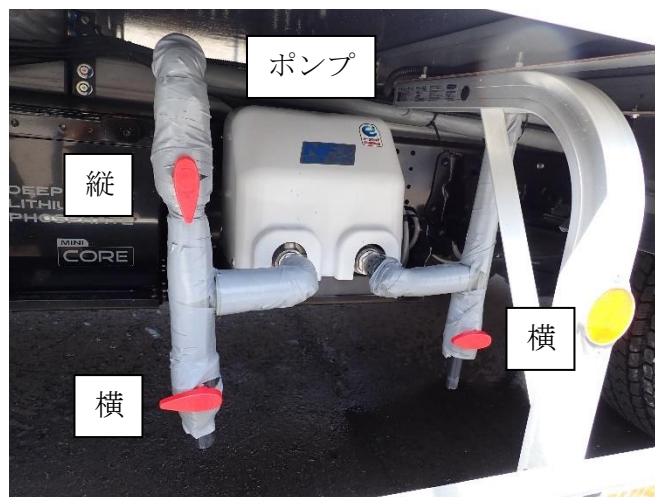
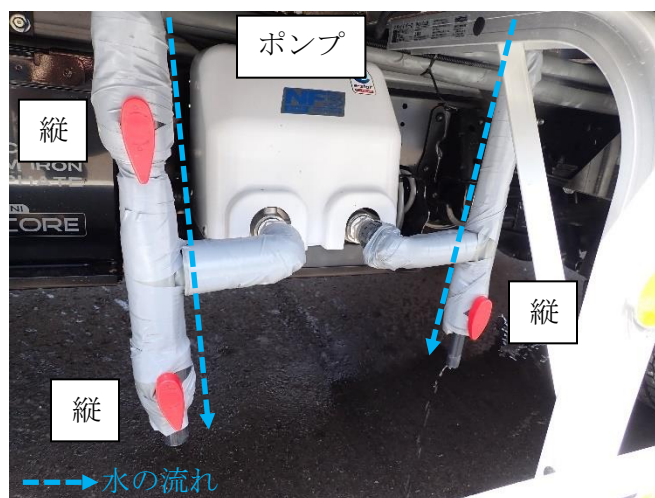
(10) 後片付け

①清水タンクの通気管を開放状態にします。



②清水タンク、各トイレ室の水を排水します。助手席側下部にある赤色コックを操作し、清水タンク、各トイレ室の水抜きを行います。水抜きが完了したら、元の状態に戻してください。





③多目的トイレ室の電源スイッチを「OFF」にします。





電源スイッチを「OFF」にすると、緑ランプが消灯します。各トイレ室の照明、換気扇、外灯などが全て停止します。

④換気扇の黒いハンドルを回して空気の通り道を塞ぎます。





⑤（４）階段および手すりの設置の手順を参考とし、階段の収納や手すりの取外しを行います。

⑥車止めを取り外し、収納します。

